

医療関連

09



あすか製薬メディカル
代表取締役社長
齋藤 淳一



医療法人社団ときわ会
産学連携センター(BAC)センター長
学校法人医療創生大学
大学院 生命理工学研究科
特任教授
加藤 茂明

浜通り復興に 向けたメッセージ

浜通り地域を毛髪診断ビジネスの拠点の一つとして発展させていきたいと思います。

泌尿器系疾患の予防と迅速診断を可能とする
非侵襲型測定キットの実用化開発研究

髪の毛10本から前立腺がん等 泌尿器系疾患のリスクを判定

(株) あすか製薬メディカルが独自に開発した測定システムを利用し、浜通りに展開する医療法人ときわ会及び医療創生大学と連携する事で、非侵襲型の泌尿器系疾患予防・診断測定キットの製品化を目指します。

開発背景

福島県浜通りは、国内でも類を見ないスピードで高齢化が進んだ地域です。一方、前立腺がん等泌尿器系疾患患者は高齢化に伴い増加し、浜通りのみならず、日本で問題となっています。これより、浜通りから先進的な予防・診断技術を発展させる意義は大きいです。

実用化開発の目標

実用化時期	令和7年度(2025年度)
販売製品・サービス名	泌尿器系疾患の予防と迅速診断を可能とする非侵襲型測定キット
成果物(最終年度)	<ul style="list-style-type: none"> 泌尿器系疾患の予防と迅速診断を可能とする非侵襲型測定キット試作品 悪性前立腺がんモデル細胞株の作出
創出される経済効果	キットの生産は、浜通り地区の業者に委託します。実用化3年後には毛髪診断ビジネス全般にわたる営業拠点を浜通り地区に設けます(新規採用:浜通り地区より3名)。

開発のポイント

要素技術	診断は病院に行かなくても髪の毛を郵送するだけであり、高齢者にも優しく、泌尿器系疾患の診断が可能です。結果はE-メールが届きます。
開発のポイント	検査は髪の毛をハサミで切って採取するだけで、血液等に比較して痛みはなく、自宅で簡易にできます。また、従来の検査より高い精度で結果が出ます。

実施期間	2022~2024年
実用化開発場所	いわき市、富岡町、広野町、神奈川県
連携自治体	調整中

浜通り地域への経済波及効果

キットの生産は、浜通り地区の業者に委託します。実用化3年後には毛髪診断ビジネス全般にわたる営業拠点を浜通り地区に設けます(新規採用:浜通り地区より3名)。

これまでに得られた成果

泌尿器系疾患の候補マーカーX及びYについて毛髪10本より検出に成功しました。候補マーカーXについては国内はもとより、海外も含めて毛髪中に存在することを初めて明らかにしました。また、悪性前立腺がんモデル細胞株の作出に成功し、細胞レベルでの候補マーカーを用いた機能解析が可能となりました。

株式会社あすか製薬メディカル

神奈川県藤沢市村岡東2丁目26-1
湘南ヘルスイノベーションパーク内
☎ 0466-77-8336
(担当:藤方明)
✉ fujikata-a@ap-med.co.jp

医療法人社団ときわ会

福島県いわき市内郷綴町沼尻62番地
☎ 0246-43-7699
(担当:島田拓)
✉ bac@tokiwa.or.jp

学校法人医療創生大学

福島県いわき市中央台飯野5-5-1
☎ 0246-29-5111
(担当:半澤智祐)
✉ soumu@isu.ac.jp

投資規模	1~5億円
開発人数	10~29名
販売時期	令和7年度(2025年度)
販売形態	泌尿器系疾患の予防と迅速診断を可能とする非侵襲型測定キット
販売見込先	当初は医療機関向けには浜通りの病院や、自治体を対象とします。また、同時に一般消費者を対象としてEC 経由の販売をまずは AMAZON から実施し、次に楽天等に拡充します。
協業希望先	・ときわ会と提携している浜通り地区の医療機関